NEA International

26-27 July 2025



東京都市大学 客員教授 岡田 往子

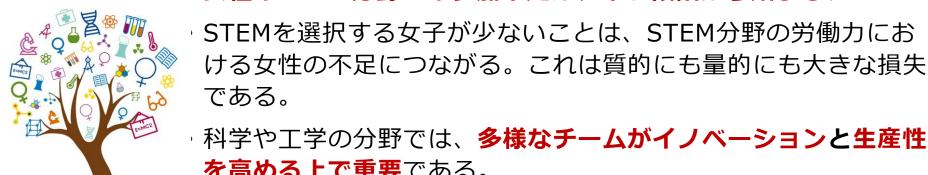
目次

- 国際メンタリングワークショップの目的
- これまでの日本国内での経緯
- 2025年 7月26日、27日 Joshikai in Fukuiの実施内容
- メンター・ジュニアメンター事前準備
- 事前アンケート 何になりたいか、女子会を通じて何を得たいか
- グループディスカッション
- 見学会(希望者)参考
- 女子高校生の感想
- 一部のメンター・ジュニアメンター・サポートの感想
- まとめ・所感

国際メンタリングワークショップ



- マリー・キュリーやリーゼ・マイトナーといった女性科学者によ る画期的な発見は、**原子力分野の形成に大きく貢献**し、現代の原 子力技術の基礎を築いた。
- 今日、科学、技術、工学、数学 (STEM)分野における女性の数は 依然として少ない。これは**世界中の多くの国々に共通する課題**で ある。
- 女性はリーダーシップの地位においては少数派である。
- ・女性のSTEM分野への参加不足は、早い段階から始まる。



- 科学や工学の分野では、**多様なチームがイノベーションと生産性 を高める上で重要**である。
- [,]原子力機関(NEA)は、加盟国と協力して、強靭で多様性に富み、 持続可能な原子力分野の人材育成を推進するとともに、原子力分 野における**ジェンダーバランスと女性のリーダーシップの促進**に 取り組んでいる。



これまでの経緯

実施時期		場所	主催・共催	高校生(人数)	メンター(人数)
2017	7月	千葉	QST · OECD/NEA	55 QSTの拠点地区	6 国内外
2018	8月	東京	JAEA · OECD/NEA	51	6 国内外
2019	8月	福島	NDF · OECD/NEA	43 県内24,県外15,海外4	8 国内5,海外3
2020	12月	リモート	NDF · OECD/NEA	28 県内22,県外6	7 国内4,海外3
2021	10月	リモート	NDF · OECD/NEA	24 県内16,県外2,海外6	8 国内5,海外3
2022	7月	福島	NDF · OECD/NEA	36 県内19,県外17	9 国内5,海外4
2023	7月	福島	NDF · OECD/NEA	46 県内22,県外15,海外9	9 国内5,海外4
2024	7月	福島	NDF · OECD/NEA	45 県内28,県外13,海外4	10 国内5,海外5

OECD/NEA : 経済協力開発機構/原子力機関

QST : 量子科学技術開発機構

NDF : 原子力損害賠償・廃炉等支援機構

2025.7/26-27 Joshikai in Fukui



主催:経済協力開発機構/原子力機関(OECD/NEA)

共催:内閣府・原子力委員会

協賛:関西電力株式会社、株式会社日立製作所、株式会社千代田テクノル、

株式会社クリハラント、東芝エネルギーシステムズ株式会社、

日本建設工業株式会社、三菱重工業株式会社、三菱電機、西華産業株式会社

協力:福井大学、近畿大学、関西原子力懇談会、フラマトムジャパン株式会社、

LingMed Inc.、株式会社原子力エンジニアリング、株式会社木内計測、

原子力規制庁、若狭湾エネルギー研究センター

会場:若狭湾エネルギー研究センター







2025.7/26-27 Joshikai in Fukui

参加者高校生: 26名 福井県17名、大阪府4名、福島県3名、東京都2名

主 催 : OEDC/NEA 事務局長 ウィリアム・D・マグウッド 4 世

共 催 :日本原子力委員会委員長 上坂 充、 原子力委員 吉橋幸子

国内共同議長:岡田 往子 元日本原子力委員会委員(現東京都市大学客員教授) メンター

国外共同議長:ルミナ・ヴェルシ 元カナダ原子力規制庁委員長 メンター

国内メンター: 2名 野地小百合 関西電力(株)原子力本部長代理 メンター

浅沼 亜衣 原子力規制庁国際課・多国間協力・条約担当 メンター

海外メンター: 2名 ヨンニ・ハ 韓国原子力安全研究院教授 メンター

ジーナ・アブデルサラム GIF事務局チーフ・オブ・スタッフ メンター

ジュニア : 6名 平田 美貴 (株) 千代田テクノル・国際部門

メンター 岡崎 遥 関西電力高浜発電所燃料課

(Jメンター) 桑野 晶子 フラマトムジャパン(株)

島津 美宙(株)原子力エンジニアリング解析サービス本部リスク評価グループ

五十嵐 千佳 LingMed Inc.研究開発部

清水 遥日(株)木内計測

サポートメンバー

氏 名	所属組織等
泉佳伸	福井大学 附属国際原子力工学研究所 教授
松尾 陽一郎	福井大学 工学系部門 原子力安全工学講座 准教授
石脇 萌	福井大学大学院 工学研究科 原子力安全工学コース修士課程1年
川端 佑依	福井大学大学院 工学研》 教員 3名
内海 太貴	福井大学大学院 工学研》
川崎 敦基	福井大学大学院 工学研》 大学院生 5名
山西 弘城	近畿大学原子力研究所 記 社会人 8名
王 鵬	泛機士党士党院総会理工
川端 方子	株式会社千代田テクノル OECD/NEA 3名
白石 紀美香	株式会社千代田テクノル アイソトープメディカル事業本部 線源営業課
東谷 真美	関西原子力懇談会
川添 真理亜	関西電力株式会社 高浜発電所 計装保修課
柴垣 芙季	関西電力株式会社 高浜発電所 原子炉保修課
日高 みちひ	関西電力株式会社 美浜発電所 安全·防災室 安全係
前原 啓吾	関西電力株式会社 原子力事業本部 原子力企画部長
西 朋秀	関西電力株式会社 原子力事業本部 原子力企画グループ マネージャー

氏 名	OECD/NEA事務局
山本 実香子	OECD/NEAコンサルタント
Gabriele GEDVILAITE	Digital Communications Officer · NEA/POL/CEN
室谷 展寛	OECD/NEA事務局次長

主催者、共催者



マグウッド事務局長



上坂 充 委員長 日本原子力委員会

9:00 開会式













ルミナ・ヴェル 元カナダ原子力規制庁委員長



岡田往子 元原子力委員



GIF事務局チーフ



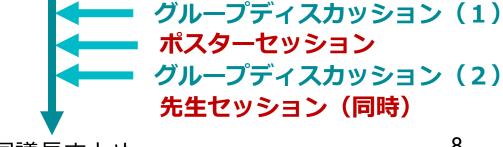
浅沼亜衣 原子力規制庁国際課



特別講演1

吉井幸恵 (リンクメッド(株)代表取締役社長)







共同議長まとめ

2 月 目



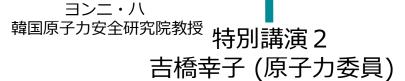
野地小百合 関西電力(株)部長



メンター講演



グループディスカッション(3) 先生セッション(同時)







特別セッション NEA事務局長 原子力委員長 質疑応答





特別講演3 水田仁(関西電力(株) 代表執行役副社長

プレゼンテーション準備

講評



メンター・ジュニアメンター

事前準備

女子生徒への事前アンケート

- ・得意な教科
- ・将来何になりたいか
- ・メンター、ジュニアメンターに期待すること
- ・女子会を通じて得たいこと



事前アンケートを基に メンター・ジュニアメンターの事前打ち合わせ





事前アンケート結果

何になりたいか



- 公務員、教育者、数学教師、研究者
- 外交官、国際機関職員、環境・エネルギー関連
- 建築士、クリエイティブ(デザイナー、映像クリエイター)、調香師
- ・医療、福祉(医師、看護師等)、スポーツドクター、臨床検査技師、 細胞検査士取得
- ビジネス、経営
- IT・テクノロジー(プログラマー、AI エンジニア)

事前アンケート結果

女子会を通じて何を得たいか



- 自分の将来の視野を広げる、自分の将来像を鮮明に、キャリアについて
- ・進路の方向性、進路選択の参考、文系理系の判断材料、理系の魅力
- 様々な人とのコミュニケーション、異なる考えを持つ人々に出会い、 新しい知識・情報を得る、自分の偏った考えから脱却
- 自分の自信に繋げる
- 理系の分野での発表力やまとめる力
- 原子力発電についての理解を深める、日本の現状を知る
- 研究者として生きるための自信
- 他校の生徒・メンターなどとの交流

グループディスカッション



前日、交流会

アイスブレークセッション

6 グループ:生徒3名~5名、メンター1名、ジュニアメンター1名 自己紹介・得意科目・等

グループディスカッション(1)(2)(3)

メンター講演・特別講演をヒントに!

プレゼンテーション 各グループ自由に将来を描く





グループディスカッション



プレゼンテーション後の記念写真



講演 吉橋委員



修了式

(参考)

3日目(希望者)



- ・関西電力「原子力研修センター・おおい」視察
- シミュレータ室見学
- 概要説明(10分)
- シミュレーター訓練の見学(10分)(休憩10分)
- ・シミュレーター模擬体験(60分)
- 質疑応答(10分)





参加した女子高校生感想



- やりたいこと、将来のことが明確になった
- 原子力や科学技術について、専門的な知識を得ることが出来た
- 英語が学べた
- いろいろな意見や考えがあることがわかった
- ・メンター・ジュニアメンターの応援で元気をもらった、困難なことが あっても頑張れると思った
- 成長過程で何が大切か、自分に足りないものは何かを知る機会になった
- 女性の社長や代表の方々がかっこいいと思った
- 興味ある学科の人と話せてよかった
- 私も女性が働きやすい環境づくりに貢献したい
- 当たり前を疑い、努力する人になりたい

メンター感想(1名)

- 手作りした感、コンパクトで高校生20数名程度で顔と名前が覚えやすかった
- 生徒同士・生徒メンターと関わりが密であった
- アメリカ・テキサス州での女子会では、Texas A&M大学が全面バック アップのもと、学生がヘルプに入っており、その手作り感は福井の女子 会と共通するモノがあった
- ・高校生はジュニアメンターを通じで英語のコミュニケーションとれ、安心感があった
- 見学会はさらに良い刺激になったのではないかと思う。

ジュニアメンター・サポーター感想

ジュニアメンター

- ・講演者やメンターの方と接し、自分自身が非常に刺激を受けた
- 高校生と話をすることで、自分の仕事に自信が持てた
- 高校生とのコミュニケーションは再度チャレンジしたい

サポーター

- 高校生と話をする機会はとても刺激的な時間だった
- 「夢を持つことの大切さ」を強く感じた
- わくわくする未来を思い描き、まず行動に移すことの大切さを実感した
- ・原子力分野の専攻ではなかったが、仕事は原子力分野でよかった
- 来年はジュニアメンターとして参加したい



まとめ



- 女子高校生4名から6名とメンター1名、ジュニアメンター1名が1グループになり、グループデスカッションを進めた。
- 企業、電力会社、福井大学、近畿大学、学生のサポートが重要であった。
- 女子高校生へは事前アンケートを行い、それを参考に、話題作りを行った。
- 事前アンケートでは、将来なりたい職業は理系が多いが、分野的には定まっていない。文系の志望者もいた。女子会に期待することは、多様な人の意見、進路の選択の参考、原子力発電の理解を深めたいという意見があった。
- 女子高生のグループディスカッションの話題作りとして、基調講演やメンター講演などがプログラムに組み込まれ、効果的であった。
- 事後の感想では、やりたいことが明確になった、原子力や科学技術の知識を得た、語学が学べた、メンター・ジュニアメンターに元気をもらった、女性の働き安い環境づくりに貢献したいや努力する人になりたいなどという感想もあった。
- ・メンターからは、手作り感、女子高校生同士やメンターとの関わりが密でよかった。ジュニアメンターが英語の橋渡しやアドバイスをすることで女子高校生に安心感がみられた。
- ・ジュニアメンターからは、女子高校生と話すことで自分自身が自信を持つことができた、講演者 やメンターと接することができ、刺激になった。次回も参加したい。
- サポーターからは、社外の人や高校生と話すことができ刺激になった。夢を持つことの大切さを強く感じた。今度はジュニアメンターとして参加したい。19

所感



- 「女性のSTEM分野への参加不足は、早い段階から始まる」現象は、日本ではかなり前から、叫ばれているが、改善は加速されない。
- 原子力分野は総合科学技術と言われて久しいが、女性の進出はさらに遅れている。
- 少子高齢化は加速して、労働者不足は目の前に迫っている。
- 日本原子力学会ダイバーシティ推進委員会の女性学会員のアンケート調査で大学進学時の進路選択において原子力に関しては関心がなかったが、就職後の業務を通じで興味を持つようになったという結果が出ている。(2024年学会員意識調査)早い段階で総合科学や原子力分野の情報を女性に広げる必要があると考える。
- ・この取り組みは原子力分野で現在働いている女性たちのエンパワーメントにつながる活動でもある。
- ・今回の女子会の活動は、良い事例であり、今後も継続的に国内で広げてほしいと思う。

NEA International Mentoring Workshop 26-27 July 2025 Fukui, Japan

